



報道関係各位
プレスリリース

2012/3/22
コンデナスト・ジャパン

雑誌『GQ JAPAN』が3/24(土)リニューアル。 「知る・見る・読む」の快楽を追求します！

知性と感性で現代を生き抜く、本質にこだわる男性のための月刊誌『GQ JAPAN』が2012年3月24日(土)発売の5月号から新編集長・鈴木正文が総指揮をとり、大々的にリニューアルします。

中心となるライフスタイルの記事では、政治、哲学、カルチャー、アート、デザインからグルメや人物まで、GQ MENたちの知的好奇心を満たす旬の情報を深掘りしてお届けします。人気のファッション企画はビジネスシーンと休日スタイル、それぞれ定番から最新アイテムまで幅広く紹介。さらにスタイリングの際に知っておくべき、服装が物語る／人に与えるメッセージなども交えて多角的に提案します。

雑誌のリニューアルと同時に、ウェブサイトも新たなデザインに。また、4月初旬には、iPad向けのデジタルマガジンも、アプリならではのエンターテインメント性に富んだクリエイティブでさらにパワーアップします。「知る・見る・読む」の快楽を追求する新生『GQ JAPAN』にご期待ください！

■アーティスト・福山雅治さんが子どもたちに伝えるメッセージ。

新しく生まれ変わった『GQ JAPAN』では、GQ MENを刺激する旬の人物を表紙&カバーストーリーに起用していきます。記念すべきリニューアル号では、マイケル・ベイ監督がメガホンをとったアサヒスーパードライのCMが話題の福山雅治さんが登場。アメリカ、アリゾナ州の大峡谷、グランドキャニオンで行われた撮影の様子をはじめ、新曲「生きてる生きてく」に込めた子どもたちへの思い、人生への思いなどを語ってくれました。篠山紀信さんの撮影によるポートレートも併せてお楽しみください。

■日本の政治的地殻変動の震源地「大阪から何がはじまろうとしているのか」。

大阪市長・橋下徹さんの「盟友」ともいわれる元横浜市長・中田宏さんに密着する不定期新連載がスタートします。テーマは、大阪からはじまる日本の改革。第一回目では、中田さんの目線から、大阪市政と橋本市長の動向をレポート！ 橋本市長とは異なる徹底的な「常識人」としての中田さんに密着ルポし、「狂気」に駆動されるかに見える橋下市長の言動の射程をさぐる、新しいGQならではのジャーナリズム企画です。ご期待ください！

■3月24日(土)、GQウェブサイトも同時にリニューアル。

好評のウェブサイトも、より美しいデザインと使いやすいナビゲーションにバージョンアップします。ビジネス、ファッション、車、エンターテインメントなど、ビジネスパーソン必見の幅広いトピックスを引き続きデイリーで発信。TwitterやFacebookといったSNSでは、旬の注目トピックスをタイムリーに紹介します。



GQ JAPAN 2012年5月号
 Photo: Kishin Shinoyama
 (C) 2012 Condé Nast Japan. All rights reserved.

◆デジタルリンク先

- ◇GQ JAPANサイト <http://gqjapan.jp>
- ◇Twitter @GQJAPAN <https://twitter.com/GQJAPAN>
- ◇iPhone&iPadアプリhttp://gqjapan.jp/category/Magazine/mag_apps/ (4月初旬配信予定)

【GQ JAPAN3/24発売号コンテンツ】

- ・HOW TO BE COOL カッコいい男になる方法
- ・だれもが認めるファッション・グル 高橋幸宏、祐真朋樹、栗野宏文、大住憲生が討論！「いま、何を着るべきか？」
- ・話題沸騰！ ミシェル・ウィリアムズ。マリリン・モンローの秘話と、死別したヒース・レジャーとの出会いから別れまで
- ・中島渉のリーダーたちの服装論。
- ・矢作俊彦 なぜ私は恐れるのをやめクジラを食べ続けるのか。
- ・坂東三津五郎、板谷由夏、森星、NIGO®、佐野史郎と編集部が選ぶ、東京セクシー・レストラン2012
- ・GQ CARS クルマ界のもっともホットな話題とは。
- ・GQ WATCH 時計マニアはやめられない

【GQ JAPAN】

1957年に米国で創刊し、現在18カ国で発行される、クオリティ・ライフスタイル誌『GQ』の日本版。知性・品性・感性を備え、本質にこだわる男性のための月刊誌として、2003年に創刊。時代に影響を与えた各界の男性たちを毎年年末に表彰する「GQ Men of the Year」も好評。今年創刊9周年を迎える。

編集長：鈴木 正文(すずき まさふみ) / 発売：毎月24日 / 定価：580円(税込) / 発行：コンデナスト・ジャパン

インターネットへの掲載の場合、次のURLを掲載の上、リンクしてください。

<http://gqjapan.jp/?p=12604>

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

GQ JAPAN マーケティング部 担当：森 TEL: 03-5485-9381 FAX: 03-5766-3010